区民バレー市岡中V

23チーム熱闘、準V波除女

第十七回港区民女子バレーボール大会が二月十三日、港スポーツセンターで開催され、二十三チームが熱戦を繰り広げました。港区体育厚生協会と港区役所が主催、港区バレーボール連盟（萩野久美子会長）が主管。

開会式では望月文子港区体育厚生協会会長、田端尚伸港区長、井上英孝市会議員が選手たちを激励。池島クラブの廣田弘子主将が「一点の重みを感じながら戦う」と宣誓しました。

予選の上位四チームが決勝トーナメントに進出。波除女性会がＩＳＯＪＩを二対一で、市岡中ＰＴＡがＣＨＩＫＫＯを二対一で降して決勝に進みました。

選手宣誓する廣田弘子さん

決勝では若さとパワーを前面に出した市岡中ＰＴＡがベテラン中心の波除女性会の円熟バレーを凌いで二セットを連取。二連覇を果たしました。準優勝の波除女性会は一昨年の優勝、昨年の三位に続いて安定感をアピール。三位にはＩＳＯＪＩとＣＨＩＫＫＯが入りました。四位以下は順不同で、クレスト、弁天クラブ、ＡＵＮＴＳ、南市岡クラブ、南市岡女性会、ＴＡＮＡＫＡ、しろはと、港南ＯＢ、港南中ＰＴＡ、ピクルス、波除小ＰＴＡ、港中ＯＢ、八幡屋クラブ、海の子学園、ＭＩＳＡＫＩ、ＭＴＯ、池島クラブ、市岡小ＰＴＡ、ＳＥＥＤ。

２連覇を喜ぶ市岡中ＰＴＡ（上）（後列右端は港区体育厚生協会・望月文子会長）と、準優勝の波除女性会（後列右端は港区バレーボール連盟・萩野久美子会長）

野球通じて成長実感

ＭＩＮＡＴＯ連合が卒団式

市岡中Ｐの硯宏之監督、旗手希至子主将らは「苦しくても諦めずに拾いまくったのがよかった。練習してきた九つの攻撃パターンをＶ３へ向けて磨いていきたい」。波除女性会の矢野幸子監督、榊原正枝主将、嘉正美砂枝選手らは「決勝に残れただけでも嬉しい。アタッカー一人の苦しい態勢を年季と負けん気でカバーしました」と語っていました。

なお港区バレーボール連盟二十周年記念ユニフォーム（水色）が好評でした。

少年野球ＭＩＮＡＴＯ連合の卒団式が二月十三日、八幡屋公園多目的広場で開かれ、野球を通じての成長を実感しながら巣立つ三十五選手を父母や指導者、在団生が祝福しました。

卒団証書が各選手に授与され、駿河通友会長は「三十五人は今後もよき友人、ライバルであり続け、指導者や両親の言葉を胸に刻み、誰一人として横道に逸れることのないように」と餞の言葉を贈りました。

★今後も野球続けたい

卒団生の一人、秋山彩華さん（北恩加島少年野球部）は「試合に勝った時は嬉しく、ボロ負けした時はとても悔しかった。練習に集中せずに怒られた時、やめようと思ったが、野球が好きだったので我慢した。これからも野球は続けたい。（独立リーグで注目された）吉田えり選手が憧れです」。

難波豊君（市岡アトミック）は「野球は打ったり投げたり色んなプレーができ、勝つために力を合わせるところが楽しい。走ったりする練習が苦しく、やめようと思った時もあったが、野球が好きなので乗り越えられた。体が強くなり、精神的に粘り強くなった。中学では硬式をやり、甘くはないが、プロめざして努力したい」と話していました。

同連合は港侍ジャイアンツ、弁天ホワイトボーンズ、市岡アトミック、北恩加島少年野球部、福崎ヤンチャーズ、港ヤンキースの軟式六チームの集まり。☎六五七六―七一九一駿河。

少年野球ＭＩＮＡＴＯ連合を卒団した35選手（後列中央は駿河会長）

やった！土居さん

全国で最年長のムエタイプロに

プロ初戦に向け、トレーニングに汗を流す土居順子さん（西区の誠至会で）

底抜けに明るいキャラクターは港区でもトップクラス。仕事にダンスに格闘技、家事に介護に歌手応援にと大車輪の活躍で知られる土居順子さん（五五）（弁天）が、遂にやりました。昨年十二月二十六日に行なわれたＮＪＫＦ（ニュージャパンキックボクシング連盟）認定のムエタイ（キックボクシング）プロテストに見事合格したのです。

テストは西区の誠至会（土居さん所属の西日本最大のムエタイジム）を会場に、①計量②ペーパー③実技の順で行なわれました。

実技は一Ｒのスパーリング（ボクシング一分間＋キックボクシング二分間）。技術や体力、中でも「意味のある動きをしているかどうか」がポイントでした。十九人が受験して半数が合格。土居さんは男女通じて全国最年長のムエタイプロになりました。

土居さんが受験を決意したのは去年十月。「プロは三十八歳まで」という年齢制限がなくなったからです。以後、誠至会会長の後押しも得てハードな練習を重ね、大好きなケーキも口にせず、「一回目では無理かも」（会長）との予想を覆しての栄冠でした。

◆努力積めば夢は叶う

少女時代からキックボクシングの沢村忠に憧れ、四十六歳でボクササイズ、四十八歳でボクシング、四十九歳でムエタイを始めた土居さん。その魅力を「相手との息詰まる駆け引きの中で一瞬の隙を突いてキックやパンチを仕掛ける緊張感」と語ります。そして同性や同世代に向けてはこんなエールを送ってくれました。

「私はパート勤務や認知症の母の介護をしながらトレーニングを続けてきました。同じように今は誰もが何かの困難を抱えています。苦しくても諦めず、無駄な時間をなくして努力を重ねれば夢は叶うと思います」。

プロ初戦は四月十七日に長身選手と。「トレーニングを積み、戦法を工夫し、何としても勝ちたい」。身長一五三㌢、ミニマム級の体が一瞬大きく見えました。

スポーツ短信

■港区ＰＴＡ親善卓球大会で築港小Ｖ　二月六日港スポーツセンターで開催。十四チームが参加。築港小が優勝、市岡小が準優勝、築港中が三位、市岡中が四位。

■八幡屋球友会ソフトボールリーグ戦　二月二十日の最終節でキラーズとの直接対決を制した八幡屋クラブが十一勝二敗一分で優勝。②キラーズ十一勝三敗③ＣＫ十勝四敗④ハッピー六勝七敗⑤ファミリーズ五勝八敗⑥シーガルズ五勝九敗⑦クロスロード四勝十敗⑧グロウス二勝十二敗。八幡屋クの山田敏弘監督、戸島一義主将は「最後の最後に全員で勝ち取った優勝。非常に嬉しい。今後は地域行事にも積極参加して地域貢献できるチームを目指したい」とコメント＝**写真**。

■港スポーツセンター利用団体交流会バドミントン大会　一月二十三日ランク別混合ダブルス個人戦。百六十八人参加。優勝ペアは▽Ａ・ＢＡ小島裕史・北野加代子▽Ｂ①高本隼次・戸口千草▽Ｂ②上田達也・伊藤ひろみ▽Ｂ③吉岡敏雄・山本三千代▽Ｃ①林亮秀・中瀬綾▽Ｃ②河野利菜・中西真希▽Ｃ③脇一理・脇貴美▽Ｄ森口雄大・井上貴美子。☎六五七一―一一七二岡野。

■大阪・港ボーイズ（少年硬式野球）　中学部は二月の三連休に恒例冬合宿。雪中で鍛錬。二月二十日港高で小六対象に体験練習。打撃機械などで汗流す＝**写真**。硬式に興味ある小中生の体験練習・入部説明随時。☎六五七一―六七五三スポーツさんわ又は☎〇九〇―七三五六―九九一二横山。

■ＦＣ八幡屋（少年少女サッカークラブ）が二十五周年▽四月三日十三時から市岡公園広場で記念の集いを予定。一般参加歓迎▽体験入部随時。女子・未体験者歓迎。小学生部は水木土曜十七～十九時。幼児部は土曜十七～十八時、練習は八幡屋小。☎〇九〇―九一六〇―七七三七堀之内監督。

■港区小学生バレーボール教室「大阪みなと」　二月二十日、親子バレーボール大会を開催＝**写真**。母親に混じり父親も参加。「バレーは痛い難しい」とぼやきながら奮闘。四月は三、十七日（日）に南市岡小で、二十三日（土）に三先小で九時から練習。見学体験歓迎。中学生ＯＫ。☎〇七〇―五六五九―四八三一萬井。

親の歴史 文章にまとめ 贈り物に
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。
400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。
小さい頃から断片的に耳にしていた母の話を丁寧に聞き取り、つないでもらったおかげで、母の人生が一本のストーリーになり、これまで知らなかった親の側面を知ることもできました。冊子５冊を含めた総料金も安く、最高の親孝行になりました。（築港・50代男性）
田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636

1人で悩まないで！
職場に組合のない人、アルバイト、パート、臨時・契約労働者……。ユニオンおおさかはひとりでも、誰でも入れる労働組合です。働く人々が地域で助け合う新しい組合です。
毎月の会費は、収入に応じて1000～3000円。
経験豊かなスタッフが親身になって解決へ努力します。まずお電話下さい。
無料。秘密守ります。
ユニオンおおさか
☎6575-3133 築港1-12-27 労働会館内

骨盤・頭蓋骨 調整します！
元エネルギー療法
重心調整　呼吸調整　足の長さ調整
治らないとあきらめている方、ぜひご来院を！
顔のリンパマッサージも好評ですよ！〈要予約〉
平日　午前9:00～午後12:30　午後4:00～午後8:00
土曜日　午前9:00～午後1:00
健康保険・交通事故お取扱い致します。
松井整骨院
港区弁天4-10-26
☎6572-1165
ココ● 至西九条 43号線 ベイパイク ピアック オーク・パラディッソ 至大阪港 中央大通り 至九条

ボクササイズで シェイプアップ！
月会費5,000円（無期限10枚綴りチケット5000円）
入会金1万円を 只今半額
練習日㊊㊌㊎PM7:30～9:30
三先2-13-9 港ボクシングジム ㊐朝潮橋駅歩道橋すぐ

出版のことなら
社史・記念誌・企業PR誌・自伝・詩歌集
お気軽にご相談ください
地元の出版社
JDC出版
TEL6581-2811
FAX6581-2670
港区波除6丁目5-5